地域社会・未来世代への貢献

地域とともに持続可能な社会基盤を支える

日工グループは、「世界を、強くやさしい街に。」というビジョンのもと、事業活動そのものを通じて社会インフラの維持・発展に貢献しています。加えて、地域社会との共生を重要な経営基盤と位置付け、次世代人材の育成や地域コミュニティとの対話を通じて、持続可能な社会づくりに取り組んでいます。

また、災害発生時には、当社の技術・製品・人的ネットワークを活用し、復旧・復興支援を迅速に行える体制を整えています。地域社会との信頼関係を深めることで、有事におけるレジリエンス強化にもつなげています。今後も、事業を通じた価値提供に加え、地域社会との共創を通じて、未来世代に誇れる社会基盤づくりに貢献します。

未来を担う人材と技術への支援

当社の本社所在地である兵庫県明石市は、創業時に本社工場を構えた日工グループの原点とも言える地域です。こうした地域との深いつながりを背景に、一般社団法人日工記念事業団では、1989年より、近畿圏を中心とした大学・工業高等専門学校に在学する学生を対象に、返済義務のない奨学金を給付しています。また、近畿圏を中心とした大学・工業高等専門学校において技術開発に関する学術研究に取り組む研究者に対して、研究助成金を支給しています。

これらの支援には、日工グループへの就職や研究成果の提供といった義務は一切課しておらず、純粋に人材の育成と技術革新を通じて、地域社会・経済の発展に貢献したいという日工グループの強い想いが込められています。

2025年度の新規給付・助成実績

奨学金給付（2件：給付対象学生在籍教育機関名）

- 兵庫県立大学
- 明石工業高等専門学校

研究助成金給付（4件：給付対象研究者在籍教育・研究機関名）

① 明石工業高等専門学校
研究テーマ「離散値ベースの新制御法を取り入れた降圧型DC-DCコンバータのスイッチングノイズ低減に関する研究」

② 神戸市立工業高等専門学校
研究テーマ「中小河川におけるLiDAR搭載タブレット及びGNSS測機を用いた河道モニタリング手法の開発」

③ 香川大学
研究テーマ「地域未利用資源のセメント代替材としての適用性評価と低炭素コンクリートの基礎設計」

④ 京都大学
研究テーマ「二酸化炭素を利用した白色鉱物析出促進の安全確保・環境保全・資源生成への応用」

これまでの給付・助成件数（1989-2025年度累計）



奨学金給付件数
147件



研究助成金支給件数
209件

人権への対応

人権尊重を事業継続の基盤として位置付ける

日工グループは、すべての事業活動において人権を尊重することを、持続的な企業価値向上の前提条件と考えています。自社のみならず、サプライチェーンを含むバリューチェーン全体において、人権侵害の防止と是正に取り組んでいます。

当社は国連「ビジネスと人権に関する指導原則」などの国際規範を支持し、人権基本方針に基づくガバナンスを構築しています。取締役会の監督のもと、関連部門が連携し、人権リスクの把握及び人権侵害の予防・是正を推進しています。

重点的に対応する人権課題として、以下の項目を認識しています。

- ハラスメント・差別の防止
- 長時間労働の是正と安全な労働環境の確保
- サプライチェーンにおける強制労働・児童労働の防止
- 多様な人材が活躍できる公平な機会の提供

また、内部通報制度や相談窓口を整備し、潜在的リスクの早期把握と適切な対応に努めています。加えて、教育・研修を通じて役員・従業員の意識向上を図っています。

今後は、人権デュー・ディリジェンスをさらに高度化し、リスク評価の精度を高めるとともに、是正措置の実効性を向上させることで、より責任ある企業活動を実現します。

日工グループ人権基本方針はウェブサイトをご参照ください
グループ方針 | サステナビリティ | 日工株式会社
https://www.nikko-net.co.jp/sustainability/policy.html